

令和4年度 第1回 釜石市男女共同参画推進協議会開催結果

1. 日 時 令和4年8月2（火） 14:00～15:10
2. 場 所 第4庁舎 第7会議室1-2
3. 出席者等 <出席委員6人>  
赤崎幸子委員、鈴木繁委員、万城目千佳代委員、八幡亘委員、  
山崎詔子委員、山本理悦子委員  
<欠席委員1人>  
市川淳子委員、浦嶋博幸委員、菊地裕委員  
<市側出席者>  
市長 野田 武則  
総務企画部長 佐々木 勝  
総合政策課男女共同参画室室長 中村 達也  
総合政策課男女共同参画室室長補佐 正木 佳恵  
総合政策課男女共同参画室主事 猪又 孔太
4. 経過・結果 開会后、市長から委員2名に委嘱状交付を行った。（赤崎幸子委員、鈴木繁委員）  
市長挨拶後に副会長の選任を行い、市川淳子委員に決定した。  
その後、議題（1）令和3年度男女共同参画室事業報告について、（2）令和3年度男女共同参画事業実績及び令和4年度事業計画について、（3）令和4年度男女共同参画室事業計画について、（4）第六次釜石市男女共同参画基本計画について提示し、質疑応答を行った。
5. 結 果
  1. 開 会
  2. 委嘱状交付
  3. 市長挨拶
  4. 副会長選出
  5. 議 題
    - （1）令和3年度男女共同参画室事業報告について
    - （2）令和3年度男女共同参画事業実績及び令和4年度事業計画について
    - （3）令和4年度男女共同参画室事業計画について
    - （4）第六次釜石市男女共同参画基本計画について
  6. その他
  7. 閉会主な発言は以下のとおり。  
  
（1）令和3年度男女共同参画室事業報告について  
【山本委員】 オンライン環境が整わない市民を対象に上映会を開催していただいたことは良かった。今後も同じ形でよろしいので、是非継続して開催していただきたい。  
【事務局】 できるだけ受講の機会を無くさないように可能な限り受講の支援を続けていきたいと思う。参加人数は少ないが、参加された方からは好評だった。  
【万城目委員】 中学生を対象に実施している思春期講演会の先生は直接来ていただいているのか。リモートで参加していただいているのか。  
【事務局】 思春期講演会の講師先生は産婦人科医で、令和3年度から県立二戸病院長に就任した。講演の際は二戸から先生本人が車を運転して講演に来ていただいている。  
  
（2）令和4年度男女共同参画室事業計画について  
【山崎委員】 自分是人権擁護委員をしているが、LGBT を学ぶ講演会の開催については11/5に決定している。是非皆さんにお越しいただきたい。  
【事務局】 講師先生にLGBTのお話をしていただけるということで、担当の生活環境課と調整して

いるところ。詳細が決まり次第皆様にも通知したい。

【赤崎委員】男女共同参画サポーターにこれまで42名が認定しているようだが、認定された方が地域でどのような活動をしているのか、また、サポーター認定後の活動支援はどういう形での支援をしているのか。

【事務局】サポーターに集いについては、実際のところ数年前に活動した経過があったが、うまく継続することができなかった。今時点では、市とサポーターの方と一緒に活動はできていない状態。

【山本委員】自分もサポーターに認定されている一人。何年か前にサポーターを千人に増やしたいという願いを込めて、仙人峠の仙人にかけた「せんにんのつどい」というものを作ったが、このコロナで何となく消滅してしまった。サポーターとなった人達は目立たないけれども、それぞれの地域で町のおばさんとして婦人会活動などで自信をもってリーダーシップをとれるようになってる方が沢山いる。それぞれ小さい固まりだが、いろいろなつながりが出来ていると聞いている。

【万城目委員】気持ち地域に繋がることが大事だと思う。

【八幡委員】社会福祉協議会では、高校生の福祉教育を少しずつ取り入れている。中学生までの事業はあるようだが、高校生への視点からの講座のようなものも計画していただきたい。卒業してすぐ就職する高校生、進学する高校生と、大事な時期である。高校で学んだことは大人になっても覚えてると思う。社協の事業に参加してくれた高校生が、大学を卒業してその時の体験を活かした職業に就いた、という話を聞いた事もある。若い世代の方には段階的に継続的に続けていただけると女性自身も社会の一員としてという意識が強まっていくのではないかと思う。

【山本委員】今の意見に賛成する。自分が住んでいるところは裏道に面していて非常に高校生のカップルが多く、男の子が暴君になったり女の子が性的アピールをしたりという光景を見る。なので高校生にもそういった教育が必要なんだろうと。八幡委員がおっしゃったとおり、小・中・高と続けていただきたいと思う。

【万城目委員】高校生となると受験もあるので役所としても声を掛けづらいところだと思うが、これからの人生には必要な意識だと思う。

【八幡委員】社協の事業には釜石高校の生徒も参加しているので、全員はこないと思うが、興味ある方は参加すると思う。

【万城目委員】興味ある方だけでも集められるような仕組みでやっていただければ。中学校は学校単位でやっているが高校生はクラス単位、学年単位じゃなくてもサークル活動的なもので5人、10人位でもそれはそれでいいと思う。

今の事業に組み込むように今年度できなかつたら来年度、と、第六次計画も策定すると思うので釜石市を巣立つ子ども達を守る取組みをしてほしい。中学生の時に受けても高校生になると忘れるということも無きにしもあらずだと思うので、改めて勉強してほしいという気持ちで事業をしてもいいと思う。

### (3) 第六次釜石市男女共同参画基本計画について

【山本委員】日程についてだが、来年度大きな統計調査があるために半年早く手掛けたいということか。

【事務局】これまでの計画は策定年度の4月から着手していたが、来年度は住宅土地統計調査と漁業センサス、と二つの統計調査が続いているために、アンケート調査だけでも令和4年度に前倒しして行い、今年度中に集計まで終えたいと思っている。

### (4) その他

【山本委員】11月に市民ホール TETTO の壁を紫色にライトアップしているが、3月にミモザ色にできないものか。前に提案した時には色を追加するには50万ほどかかると聞いているが。

【事務局】前の協議会にもご意見いただいていたが、紫色にライトアップできたのは TETTO を建設する段階で申し入れをしたという経過があったようだ。新たな色を追加するのは経費がかかると聞いている。

【鈴木委員】自分は小中学校の PTA 会長をしているので、学校の方で話そうと思っていたが「その他」の話題として。先日の話だが、中学生の女の子二人が、平田のローソンの前の横断歩道で自分達が歩道を渡り終わった時に、待っていた車に対してお辞儀をしてい

た。とても暖かい気落ちになった。

- 【山本委員】双葉小学校の子ども達も中妻の横断歩道でお辞儀していた。
- 【万城目委員】挨拶をするという事が学校全体的にできていて、見守りの方々も気持ちよく挨拶してもらえると喜んでいる。防犯上、知らない人には声をかけないと言っているが、「おはようございます」「さようなら」と逆に声をかけた方が防犯意識は高まるのでは。感謝の気持ちを広げていけばいい釜石市になると思う。
- 【山本委員】バスを降りるときに運転手さんに「ありがとうございます」と声をかけるのはいいと思って見ている。
- 【万城目委員】今、多様性と言われているが、どんな場面でも感謝することができるというのが一番大事で女性とか男性と関係なく社会に貢献していける人材が育っていくことが必要だと思う。
- 【八幡委員】市の協議会等で女性の登用を、ということで、私も万城目さんや市川さんにはいろいろとお願いしている。なかなか引き受けていただける女性が少ない中、女性登用を4割以上を目指すということなので、社協でも意識してやっていきたいところだが、なかなか難しい現状だと感じている。
- 【事務局】実際は同じ方をお願いしているのが現状だと思う。
- 【事務局】女性人材リストなどは、そういった意味で作っている。できるだけ女性の人材にいろいろ関わってほしいということで名簿を作成した経過があるので、そちらも活用していきたい。また、男性でも同じ方に引き受けていただいているという事が多いので、これも根本的な問題だと思っている。
- 【万城目委員】30代の方はまだ難しいかもしれないが、4代になって子育てが終盤に入った世代の方々にリストに登録してもらっていろいろな場面で協力してもらおうような仕組みがあればよい。自分もそうだったが、声をかけられなければ、なかなか入れない世界だと思う。
- 【事務局】現在女性人材リストに登録されている方は38名。今年度広報で周知して2名の方から新たに登録いただいた。
- 【山本委員】最後に希望を言わせていただくと、お集まりの委員の皆様にも、男女共同参画サポーター養成講座を本庁で上映する際でも顔を出していただければ、何をしているのか、何を学んだかご理解いただけたらと思う。是非ご出席いただきたい。